



# 誰もが生きやすい社会を ～当事者が語り、共感を広げ、社会が変わる～

本講座のキーワードは「当事者」です。当事者自身の立場で自らの「困りごと」を研究し、他者と共有し、理解を深め合うことでより良い生活を送るためのヒントを見つけ出すことができます。「当事者研究」を実践し、発信されてきた3人の講師からお話を伺います。

## 第2回 10月18日(土) 13:30～15:30 受付開始 9/1(月)



### 「自立とは依存先を増やすこと」

講師：熊谷 晋一郎さん（東京大学先端科学技術研究センター教授）

～小児科医としての専門家の知と、障害を持つ当事者の知を融合すべく「当事者研究」を行い、当事者の声を届けてきた熊谷晋一郎さん。より良い共生社会の実現について一緒に考えてみませんか？～

主な著作：『リハビリの夜』医学書院/『当事者研究』岩波書店/  
『つながりの作法 同じでもなく違うでもなく』NHK 出版

## 第3回 11月8日(土) 13:30～15:30 受付開始 10/1(水)



### 「違いを力に変え、違いがあたりまえの未来をつくる」

講師：杉山 文野さん（NPO 法人東京レインボープライド 理事、JOC 理事）

～「多様な人々」は決して「特別な人々」ではなく、「人はみな人生の当事者である」。性的マイノリティ当事者として発信を続ける杉山文野さんから、多様化する現代社会を生き抜くヒントを学びます。～

主な著作：『ダブルハピネス』講談社/『元女子高生、パパになる』文藝春秋/『3人で親になってみた』毎日新聞出版

## 第1回 9月23日(火・祝) 13:30～15:30

受付終了

### 「当事者になる。私はどう闘ってきたか」

講師：上野 千鶴子さん（社会学者、東京大学名誉教授）



撮影：後藤さくら

～日本はなぜ未だに男女平等が進まないのか。女性学という学問分野を確立し、ジェンダー研究の第一人者として知られる上野千鶴子さんが語る自らの経験と、これからの若い世代へのメッセージ。～

■会場「ゆう杉並1Fゆうホール」 ■申込・問合せ・託児等の詳細は裏面参照

主催：杉並区 企画運営：杉並女性団体連絡会

## 誰もが生きやすい社会を ～当事者が語り、共感を広げ、社会が変わる～

◆申込/問合せ：杉並区区民生活部管理課 男女共同・犯罪被害者支援係

- ① LOGO フォーム（下記の二次元コードから）
- ② 電話 03-5307-0347（平日 8:30～17:00）

◆受付開始：第2回：9月1日から／第3回：10月1日から

◆定員：各回70名 申込順

◆参加費：無料

◆託児：生後7か月～就学前。事前申込。定員あり。お子さまのお名前・月齢・性別をお知らせください。託児申込締切日 第2回：10月8日／第3回：10月29日

◆手話通訳：第2回 熊谷晋一郎さんの講座は、手話通訳を手配できます。  
手話通訳申込締切日 10月8日

《各回の申込フォームよりお申込みください》

第2回 10月18日(土) 13:30～15:30 講師：熊谷晋一郎さん  
「自立とは依存先を増やすこと」



第2回  
受付開始 9/1

第3回 11月8日(土) 13:30～15:30 講師：杉山文野さん  
「違いを力に変え、違いがあたりまえの未来をつくる」



第3回  
受付開始 10/1

会場：ゆう杉並1F ゆうホール（杉並区荻窪1-56-3）



※ 地下鉄丸ノ内線「南阿佐ヶ谷駅」下車徒歩15分

※ 関東バス 荻窪駅南口発 荻51 シャレール荻窪行「シャレール荻窪入口」下車徒歩5分

※ すぎ丸 けやき路線 JR 阿佐ヶ谷駅～井の頭線浜田山駅「善福寺川緑地」下車徒歩10分